

牧誠財団特別研究助成 特研 2019001 号 清水孝代表

「管理会計システムをベースとするデータスチュワードシップの確立と定式化に関する研究」主催
早稲田大学大学院会計研究科 共催

第3回リサーチ・プラクティス・ウェビナー

テーマ：未来予測（フォーキャスト）で予算を高度化する

生成 AI や機械学習，データサイエンス，BI（Business Intelligence）ツールの進展により，経営管理のあり方は大きく変容しつつあります。DX（デジタルトランスフォーメーション）の重要性が高まる一方で，データを戦略的に活用し，企業価値創造に結びつけている企業は依然として限られています。

本セミナーでは，研究者・実務家双方の視点から，経営管理領域における最新の研究成果および先進的な実践事例を紹介するとともに，今後の課題や展望について議論を深めます。経営管理・管理会計・サステナビリティ領域の実務家の方々はもちろん，本テーマに関心をお持ちの学生・研究者の皆様のご参加も歓迎いたします。

参加希望の方は，下記 URL より事前参加登録をお願いいたします。参加登録をいただいた方には，Zoom ウェビナーの URL をお送りさせていただきます。※参加費無料。

参加登録 URL（短縮 URL・QR コードからお申込みいただけます）

https://forms.cloud.microsoft/Pages/ResponsePage.aspx?id=cGGs4eYOkuj_5WjW5L0w4aXseWdjGVLiSggK6lu9S9UNIU3STJRN1RYS0VYRDZLTec0SDdMWlhERS4u

短縮 URL

<https://forms.cloud.microsoft/r/Zc7nmF1RUF>



日時：11月6日（木）15：00～16：30

開催方法：Zoom ウェビナー

概要

15:00-15:25

登壇者：早稲田大学大学院会計研究科 教授 目時 壮浩 氏

テーマ：予測がもたらす予算機能の変化

15:25-16:05

登壇者：SAP ジャパン株式会社 カスタマーアドバイザー統轄本部 シニアソリューションプリンシパル

早稲田大学大学院 会計研究科 非常勤講師

関口 善昭 氏

テーマ：SAP 社における売上予測の事例 ～どのようなデータを整備しているか～

16:05-16:30（予定）

ディスカッション：データを活用して予算をアップグレードするためには？

モデレーター：早稲田大学大学院会計研究科 教授 清水 孝 氏